

『未来を切り拓く』

同窓会長 内山 登



多くの皆様の御尽力、御協力の下、創学350年の各種行事は終了しました。
最後の記念館の改修も終え、4月から金剛寮として稼働しています。
また、同窓会は関東支部、関西支部、青年部を新たに設置しました。
これまで多大な御寄付をいただいたり、組織の新設等、多くの会員の皆様にお世話になり、本当にありがとうございます。

今年は、和気高等女学校の創立100周年です。この歴史も生かし、これからは2年先の再編統合のハードルを越えるべく努力をしていかねばなりません。

『変化への対応』こそが、未来を切り拓きます。

会員の皆様の御指導御協力をよろしくお願い申し上げます。

令和4年度同窓会総会のご案内

毎年恒例の同窓会総会を右記の要領で開催します。
会員はどなたでも参加できます。卒業年を超えて参加して思い出や現在・未来と一緒に語りましょう。
参加を希望される方は同封のハガキでお申し込みください。

申し込みが会場の収容人数を超えた場合は申し訳ありませんが、先着順とさせていただきます。

*今回は昭和55年3月卒業生（昭和36年4月～昭和37年3月生まれ）が当番幹事団となります。代表幹事から依頼のあった方々はご協力をお願いします。

日時：令和4年10月30日（日）

11:00～12:00 総会（10:30～受付）
総会終了後写真撮影～懇親会
2時間半程度

会場：ビュアリティ まきび

（岡山市北区下石井2-6-41）

TEL 086-232-0511

会費：5,000円（当日集金します）

（問合せ先）岡山県立和気閑谷高等学校
同窓会事務局 担当：赤島真一
TEL(0869)93-1188

秋 祭

10月22日（土）
10:00～

閑谷学校大成殿において、孔子の徳を称える儀式「秋祭」が行われます。大成殿の儀に続き、講堂の儀もあります。参加費2,500円（昼食代含む）で一般公募（先着順・上限20名）をしています。お申込みは財団法人特別史跡旧閑谷学校顕彰保存会事務局または史跡受付へ。

〒705-0036 岡山県備前市閑谷784

事務局 (0869) 67-9900 史跡受付 (0869) 67-1436

校長あいさつ

校長 藤岡 隆幸

同窓会員の皆様におかれましては、御清栄のこととお慶び申し上げます。また、平素より本校の教育活動に多大な御支援・御協力を賜り厚く感謝申し上げます。

本年度でコロナ禍3年目となりました。日々の感染症対策や、感染に伴い学校行事や地域行事など、様々な活動への制限が生じる中、工夫と調整を行いながら学習機会の確保に努めているところです。一方で、コロナ禍を契機に学校での対面指導と、家庭や地域と連携した遠隔・オンライン指導の組み合わせによるハイブリッド（複合）化によって、一人一人に応じた学びと協働的な学びをより一段と進めることができるようになっており、ウィズコロナ・ポストコロナでの教育活動の改善と実践を行っていききたいと思います。

年度当初に、地域との協働による本校の活動について、全国大学入試関係者のシンポジウムでの発表の依頼や民放の特番の取材があったり、生徒1人1台端末の活用に取り組む状況について、県議会の視察を受けたりしました。他校にない特色、他校よりも充実した学びが評価されていると感じます。本校がこれまでに県下に先駆けて取り組んできた地域との協働による探究活動や1人1台端末活用、コミュニティ・スクール導入などの諸活動は他の高校にとっても大いに参考となるものといえます。

また、生徒は、学習活動の一環として校外での様々な活動に取り組んでおり、総合的な探究の時間「関谷學」における、旧関谷学校とコラボした備前焼の食器の青少年教育センター関谷学校への寄贈やウクライナ救済の募金活動、硬式野球部による障害者用グラブ製作の様子などが、多くの新聞やテレビで取り上げられました。

さらに本年度は、本校の歴史において、大正時代の1922年、現在の地に地元の熱い思いにより和氣高等女学校が創立されて100年の節目となります。そのことから、同窓会や地域の御支援により、

7月に鹿島アントラーズFCの元日本代表の中田浩二氏を招いてサッカー教室を開催し、8月には中高生による「私の思い発表会」（和氣ライオンズクラブ）を開催しました。10月には本校同窓生による現役生に向けた講演会などを予定しています。このような活動を通して、地域の中高生の夢や志を育てるとともに、交流の場としての本校の役割に一層の御理解をいただく機会としたいと考えています。

そして、5年前から取り組んでいる全国募集では、今春は5人が入学し、2年生の7人、3年生の2人と合わせて14人が本県生徒とともに学んでいます。そのうちの1年生2人が、創学350年記念事業の御寄付により、記念会館を改修して設置した「金剛寮」（男子寮）に入寮し生活を始めました。

このように特色ある取組を進めているところでありますが、近年、地元の中学校卒業生数の減少や私学の実質無償化による岡山方面への進学傾向の高まりなどから、生徒確保に困難が生じています。令和5年度からは、県教育委員会が定める県立高等学校教育体制整備実施計画に示された再編整備基準が適用され、生徒の入学状況によっては存続にかかわる厳しい状況となります。

これからもここ「和氣」の地で「関谷」精神を継承し、地域を支える人づくりと地域活性化の拠点となる学校であり続けるため、地域や同窓会の皆様との連携・協働により、この困難を乗り越えていきたいと存じます。同窓会の皆様には、今後とも一層のお力添えをお願い申し上げますとともに、同窓会のさらなる御発展と皆様の御健勝をお祈りして、御挨拶といたします。



学校の近況報告

コロナに負けない和気閑谷高校の学び ～ICTの活用と探究活動の充実～

教頭 久常 宏栄

コロナ禍3年目となった今年度は、授業も学校行事も目的を達成するため、工夫しながら実施しています。惜振祭は規模の縮小、内容変更等はあったものの実施し、修学旅行は時期、コースの変更をしましたが、実施することができました。自宅持機者へは授業のオンライン配信も実施しており、オンラインによる講演会、発表会、式典も当たり前となり、対面とオンラインをうまく併用しています。

また、岡山県のICT先進校である本校は、効果的な使用法、AI教材を使用した個別最適な学びを提供できる学習を進めており、実践を他校に紹介するなど、周囲からも注目されています。

それでは、昨年後半からの生徒の活躍の様子を紹介します。



○探究学習発表会

文部科学省の指定事業「地域との協働による高校教育改革推進事業（地域魅力化型）」の総まとめとして、2月1日（火）に探究学習発表会を実施し、オンラインでも配信しました。生徒が堂々とこれまでの取り組みは3年間の成長を語ってくれました。また、7月15日（金）には2・3年の探究発表会を行い、2年生はグループ探究を、3年生は個人探究の発表を行いました。お互いの探究を参考に今後の自分の探究に生かせるよう考えを深めました。

そして、今年度は学校設定科目「地域協働探究」が本格的にスタートしました。週に1日は「地域で学ぶ」授業を行っています。和気町、赤磐市、備前市でフィールドワークを行い、多くの大人と出会い、就業体験も実施しています。また、総合的な探究の時間「閑谷學」での生徒の地域での学びは着実な成果を上げています。

○地域連携活動と生徒の活躍

キャリア探求科の商品開発の授業で「和気をモチーフにしたオリジナルキャラクター」のキーホルダーを作成しました。今年度と気高女100年を記念しオリジナルキャラクターも考案しています。そして、ユネスコスクールである本校の取り組みとして、ウクライナ支援に



向け、キャラクターのウクライナバージョンを作成し、ウクライナ支援ガチャガチャ基金を和気町や岡山市で行いました。この活動を始め、閑谷學、探究発表会の様子や部活動やボランティア等、多くの生徒の活躍がマスコミで紹介されています。今年度は「広報わけ」にも毎月掲載していただき、本校の様子を地元の方に発信しています。また、継続的に生徒は新聞各社の読者欄に熱心に投稿し、多くの生徒の投稿が山陽新聞・朝日新聞に掲載されています。



ボランティア活動も徐々に活発になり、地域の協議会や小学校と協力して和気駅前を「高瀬舟」のイルミネーションを作成し、多くの方に楽しんでいただきました。春には藤まつりや田植えのボランティア、放課後学習支援ボランティアも、和気駅前のエンターフェスで行った「バンクギャラリー」の展示や野球部の部員が発表

した障害者用野球クラブは継続的に活動を続けており、山陽新聞やNHK、瀬戸内海放送（KSB）、山陽放送（RSK）をはじめとする各社の報道に取り上げられています。



本校ホームページからご覧いただけるブログ「今日の！昨日の？和気閑谷高等学校」(<http://www.wakesizu.okayama-c.ed.jp/wordpress/>)で紹介しています。学校の様子も随時アップしていきますので、ぜひご覧ください。

○令和3年度卒業証書授与式・同窓会入会式

3月1日（火）に卒業生・保護者と教職員・生徒会役員などが出席し、令和2年度の卒業証書授与式を挙行了しました。新型コロナウイルス感染防止のため、県教育委員会や、内山登同窓会会長をはじめとする来賓の皆様をお招きしませんでした。会場には祝電やメッセージ、出席できなかった在校生各クラスからのお祝いの言葉などが掲示されました。

先立って行われた2月28日（月）の同窓会入会式では、普通科75名、キャリア探求科37名、計112名が新たに入会し、内山会長から歓迎のメッセージをいただきました。

○生徒の全国募集

全国募集では、本校定員の120人とは別に、普通科8人、キャリア探求科4人、計12人を受け入れることができます。現在は1年から3年まで14名の生徒が入学しています。



春から男子寮「金剛寮」で2名が生活しています。全国から和気閑谷高校を目指す生徒の身元引受人や下宿先を募集しています。「志の高い生徒の身元引受人になってもよい」「下宿を提供してもよい」と思われる方は、学校までお問い合わせください。

（問い合わせ先）和気閑谷高校 教頭
TEL (0869) 93-1188

とともに、「子供たちから元気もらいました。」
と爽やかな笑顔で我々にもお気遣いをくださり、
本校をあとにされました。

結びに、和気高女誕生から100年の節目に、県

下随一の伝統を誇る本校に新たな歴史を刻み、本
校と地域の活性化にご尽力いただいた内山同窓会
長並びに岡本同窓会関東支部長に心からお礼申し
上げます。



元日本代表 中田浩二氏(鹿島アントラーズ)による 講演・サッカー教室

サッカー部顧問 上野 剛正

7月23日(土)、2002日韓ワールドカップにおいて「フラット3」の中心選手として、日本サッカー史上初となるベスト16(決勝トーナメント)進出に貢献し、多くの方々に勇気と感動を与えてくれた、中田浩二氏を本校に招いて、講演・サッカー教室を開催しました。

本事業は、東備地域でサッカーに取り組む中高生の競技力向上や競技者の裾野拡大に資するとともに、地域の中学生や保護者に本校に足を運んでいただき、中高生の交流を通して、本校への理解をより深めてもらう機会となるよう、同窓会のご尽力により実現したものです。

当日は、東備地域の中高生、指導者、保護者等、約120名が、失敗を重ねながらも、目標に向かって困難を乗り越えていくご自身の経験を語られた

「夢に向かってチャレンジ!」と題した講演を聞き、その後、中高生、指導者約70名がサッカー教室に参加し、サッカーを楽しむことの大切さや基本技術の重要性を学びました。

驚いたのは、教室終了後、多くの中高生等が色紙等を持って、中田氏にサイン等を求め、長蛇の列を成したことです。中田氏の全盛期をリアルタイムでは知らない世代の選手たちですが、興奮げに「サインをお願いします!」「写真をお願いします!」と目を輝かせる姿を見て、日本サッカー界のレジェンドの影響力を沸々と感じるとともに、改めて、「子供たちが本物に触れる機会」の価値を目の当たりにしました。

中田氏は猛暑の中、出発時刻を心配する我々を他所に、最後の1人まで丁寧に対応してくださる



和気関谷News



Webサイトもブログでも随時更新中

令和5年度
前期
(4～6月)

和気関谷高校の今をお伝えするニュースレター

01 関谷學

☆1・2年次生「関谷研修」

4月に1・2年次生が関谷研修を実施しました。1年次生は午前中、備前市・赤磐市・和気町の3コースに分かれて、地域の魅力を知るバスツアーに出掛け、市町の職員や地域おこし協力隊、ボランティアガイドなど多くの方々から、普段あまり行くことのない市町の魅力的な場所を説明していただきました。



地域でのフィールドワーク



関谷学校での英語学習

☆関谷學「探究発表会」

8月に総合的な探究の時間「関谷學」の探究発表会を行いました。全校生徒が参加する中、2・3年次生がiPadを使って、グループ探究や個人探究の成果を発表しました。



02 コロナ禍での学び

☆新入生歓迎球技大会

5月に新入生を歓迎し、全校の親睦を深めるために球技大会を行いました。男女ともにクラスごとのチーム対抗で、バレーボールをしました。ルールやマナーを守り、楽しい時間になりました。



☆楷書祭

9月に感染拡大を受けて完全無観客での実施となりましたが、YouTubeLiveなども活用して、取り組みの様子を発信しました。何よりも制限がある中で、飛び切りの笑顔を見せてくれた3年生が素敵でした。

☆キャリア探求科 2年次生「商品開発」

生徒一人一人が考案したご当地ゆるキャラから3つのキャラクターを選び、和気町の企業「エムズ・アウェイク」さんと協力して、アクリルキーホルダーとして商品化しました。

左から

(小林咲夢 和気中出身、清水蓮 旭東中出身、松田美夢 吉井中出身)



03 部活動の活躍

☆剣道部

中国大会出場

6月に山口県で開催された中国大会に3年次長井里央さんが出場しました。初戦を得意の面を決め一本勝ち。練習の成果を発揮してくれました。

(長井里央 和気中出身)



☆野球部県ベスト16

夏の県大会で2年連続ベスト16入りができました。活動や練習試合の制限を乗り越えた3年次生の成長と、校内外から寄せられる多くの声援が勝利の要因です。地域から愛されるチームを目指しますので引き続き応援をお願いします。

☆1人1台端末を使った学び

1年次生はChromebook、2・3年次生は、iPadを使い、一人一人に合った学びや、お互いの意見の共有、発表を行い、それぞれの学びを深めていっています。



和気閑谷News



令和3年度
後期
(10～3月)

和気閑谷高校の今をお伝えするニュースレター

01 2年生修学旅行

1月、行き先を中部地方に変更、日程も2泊3日に短縮し、新型コロナの感染が拡大傾向の中、感染対策を徹底して敢行しました。雪景色の世界遺産・白川郷をはじめ、金沢や高山での個別研修など、現地を訪れることで得られる多くの学びがあり、一体感も高まり、一生の思い出になる修学旅行となりました。



石川・金沢(ひがし茶屋街)



岐阜・高山(高山陣屋)



三重・桑名(ナガシマスパーランド)

02 広がる・深まる学び

☆テレビ東京の「池の水全部抜く大作戦」に出演!

10月、閑谷學で自然科学について探究している1年生が、地域ボランティアや大学生と力を合わせて、旧閑谷学校にある洋池で大量発生した外来種のカナダモを駆除する作業を行いました。



☆韓国姉妹校とのオンライン交流

12月、1年生は昌原龍湖高校とのオンライン交流会に臨みました。交流に向けて、放課後に韓国語を学び、当日は日本文化や学校の紹介を韓国語で行い、楽しい充実した時間を過ごすことができました。



☆学習成果発表会

2月、全校生徒が参加して、総合的な探究の時間「閑谷學」や課外活動で、この1年間学習したことを発表し、オンラインで配信しました。



03 地域との連携・交流



☆バスケットボール部の中高交流

バスケットボール部では、和気中学校と部活動での交流を行っています(月に一回程度)。交流を重ね、お互いにとって刺激のある時間となっています。

☆地元の魅力をクリアファイルに!

生徒がデザインを行い、本校のゆるキャラと和気町、中国銀行のキャラクターがコラボした和気町の名所を紹介するクリアファイルを作成しました。魅力のPRに向けて小中学生に配布します。



☆駅前イルミネーション・ボランティア

本荘地区まちづくり協議会、本荘小児童と合同で、和気駅前を飾るイルミネーション製作を行いました。年末年始に、高瀬舟をモチーフにした立体イルミネーションや児童の願いのプレートなどが和気駅前を彩りました。



04 進路の実現



鳥取理科大学 経営学部
和気出身、和気出身



清心女子大学 人間生活学部
井上日菜(高専出身)



川崎リハビリテーション学院
藤原航(和気出身)



北野高 岡山県立
山崎 和気出身



岡山理科大学 情報理工学部
小林聖海(西大出身)

岡山県立和気閑谷高等学校 〒709-0422 岡山県和気郡和気町尺所15 TEL:0869-93-1188 FAX:0869-93-1010

からのたより

掲載いたしました。()は旧姓



へ帰りますが懐かしい想いで一杯です。

S38卒 仲原 三男

伝統ある和気関谷高校が継続され発展しますよう願っています。よろしくお願い致します。

S41卒 中島 智子

現在も神戸市にて税理士として頑張っています。

近いうちに皆様にお会いしたいです。その時を楽しみにしています。

S43卒 横江 ますみ(早瀬)

民生児童委員並びに障害児にかかわるボランティア等で日々追われている昨今です。コロナ禍のなか、プラス指向で健康に感謝しながら歩める人生は幸せです。

S44卒 木村 邦子

昨年「おかやま希望学園」で第三の人生をスタートしています。不登校等で学校になじめない小中学生達が寮生活を通じて、生活と学習の統合を目指し、自立の心を育む学園です。とてもやりがいを感じています。

S45卒 徳光 泰弘

60後半の年齢となるも、まだ、東京で自営のワインショップの現役。とは言え老いは感じています。今一番の希望は帰省です。早く帰りたいです。親族・友人に会いたい私です。

S49卒 森澤 晴美(畑上)

3年前、倉敷から吉水へ引っ越してきてから買い物の時に和気関谷高校野球部グラウンド横をよく通ります。遠い昔に野球部の地区大会にチアガールをしたことを思い出し選手を見て懐かしく思いました。野球部の活躍を楽しみにしています。

S52卒 小野 令子(藤原)

年金受給までパートをしつつ、母の洗濯物を受取に施設へと、チャリンコでフル回転の日々です。

S52卒 川上 浩美(斉藤)

花園大学の児童福祉学科の教員を行っています。同窓会に参加したい気持ちはありますが実際には参加出来そうにありません。和気関谷高校の益々の発展をお祈りします。

S53卒 宮慶 美恵子(西山)

令和2年に、和気関谷高等学校の原点である関谷学校での同窓会に出席しました。懐かしい方々との再会、大先輩方から元気を頂きました。新聞で生徒のみなさんのご活躍を拝見する度嬉しくなっています。

S53卒 林 恵子(森)

卒業して40数年余り、コロナが発生する少し前に関谷学校を訪ねることが出来ました。改めて建物の趣を感じました。

S56卒 藤原 輝恵(青井)

創学350年から次なる展開へと期待しております。長男が小学校の教員になり、私も愛知県で就職してから30数年が経ちました。会報誌での情報いつも楽しみにしています。

S61卒 景山 泰吉

商業科で3年間担任をしていただいた大場政行先生へ毎年出していた年賀状が、とうとう今年は「あて所に尋ねあたりません」のスタンプが押されて戻ってまいりました。数年前からお返事がなく心配していたのですが、お会い出来ずにいたことを後悔しています。大変お世話になりました。この場をお借りしてお礼を申し上げます。有難う御座いました。

H5卒 田中 佳代(行本)

※()は旧姓です



卒業生・旧職員

昨年9月以降にいただいた便りの一部を

令和2年10月5日卒業生7名と学校訪問、私の最後の授業をしました。また、昨年10月26日は卒業生8名と「創学350年記念の回顧展」を見ました。昭和36年卒業生との交流も身体が追いつかず、終わりに近づきました。

旧職員 村山 仁三

古希を過ぎましたが、学究の思いが強く、東京大学史料編纂所共同研究員として、賀茂別雷神社文書の調査・研究に助んでいます。備前国竹原荘、山田庄や倭文荘の文書を翻刻して研究論文を発表しています。来年以降も深く関わる覚悟です。

旧職員 辰田 芳雄

竹内先生のお元気な様子にまた力をもらいました。備前東高校から転勤してこられた一年目に学年副主任としてご一緒させて頂きました。懐かしいです。今は岡山市立富山公民館へ勤務しています。赤島先生、事務局ご苦労様です。

旧職員 流谷 壽郎

和気閑谷高校の原郷閑谷学校の活用を図るために設置された「青少年教育センター」に勤めて3年目です。JR吉永駅からの山道を徒歩で通っています。洋池に蓮を植えるプロジェクトを温めているところです。

旧職員 香山 真一

在学中に陸上競技部で鍛えた身体と精神力（根性）で老骨に鞭打って頑張っています。

母校の益々の発展を心よりお祈りします。

S26卒 藤原 毅

赤島先生事務局ご苦労様です。26年卒同窓生の寄付者が少なくなって淋しい限りです。たけの森でのラウンド楽しかったです。

S26卒 平井 昭信

卒業以降は大阪で学生生活を送り、大学卒業後は兵庫県で生活し、10数年前に帰郷しました。現在は健康第一をモットーに生活しています。

S31卒 河野 絢翔

80歳を過ぎましたが元気に過ごしています。先日、閑谷の同期の友と電話で語り合うことが出来ました。60数年の空白も忘れ楽しい思いを巡らすことができました。

S34卒 本荘 稔

コロナ、コロナでどこへも行けず、学年の同窓会にも帰れず、スマホで話し合うだけ。両親の墓参りにも行けないのが残念です。いつも会報を出して下さる皆様に感謝しています。楽しみにしています。

S35卒 森川 美智子（寺沢）

日本棋院週刊碁段位認定で、アマチュア最高段の八段を認定されましたが実力はまだまだです。コロナ禍で実戦は少ないです。サロン活動も時々参加しています。

S36卒 藤原 義夫

民生委員・友愛委員も定年となりましたが、地域のシニアクラブで元気に活動しています。今は、東京も新型コロナウイルス感染拡大防止のため活動は限定的になっています。趣味のガーデニングで野菜・果物・花を育て楽しんでます。

S36卒 栗原 昌子（近藤）

80歳近くなりましたが、健康で暮らしています。過日、伊里中学校の同級生と閑谷学校へ行きました。紅葉はやはり見事でした。講堂から論語が聞こえてきました。懐かしかったです。

S37卒 小西 陽一

47年間の勤務を終え、70歳から悠々自適の生活をしています。その後、年に何回か墓参りで和気

S40	小野 勲郎 2	北川久美子 3	中川徳一郎 3	影山 望 7	萩原 潤彦 10	横川佳代子 1
麻穂 栄一 1	金子 文子 1	木下保都美 1	中司 康志 10	角南 整司 5	三宅 佳子 1	H6
石城戸美代子 5	近藤 幸 2	木村 賢造 2	沼本 典子 3	竹内 基 4	S58	金光 正治 2
石橋 隆昌 1	嵯田 守 2	国友 肇 6	延藤 隆三 6	西上 祐子 1	片山実佐子 1	神本 昇 4
太田佐和子 1	下村 常司 2	小宮山尚理 2	泉野 徳彦 2	平井 典子 1	恒次 一 11	中永 満子 1
小野 豊子 5	高尾 行雄 6	定国 誠也 5	三谷薫るり子 5	藤本 智成 6	中村 修作 3	H10
川田 良次 2	竹光 光子 1	末藤 准子 5	S49	藤原 茂洋 1	S59	森岡 賢一 2
園光高美子 1	竹光 正博 2	岡藤 忍 3	赤木 年 1	森定 衣之 6	東 昌世 1	H11
坂田 南美 2	藤原 秀彦 30	竹之内正行 11	瓦内 保裕 6	S53	下山 剛史 3	花澤 哲文 3
末利 斉子 5	万波 三朗 1	戸川 基子 6	君和 一哲 3	柴田 崇子 2	那須 雅子 1	H14
高島 正男 1	S43	佐光 泰弘 5	宍戸 典子 3	林 恵子 3	難波 浩明 1	前川 洋輔 3
永宗 和義 3	梅原 俊子 3	橋本 弘美 3	渋谷 哲 4	松原 麗子 1	S60	岩藤 美佐 1
那須 徳典 2	太田由里子 10	村上 輝行 5	田村 一規 1	佛辺 直樹 3	岩藤 美佐 1	鈴木 恵子 3
村本 栄江 1	佐々木真子 1	安広富三江 5	徳田 清香 1	宮慶美恵子 2	鈴木 恵子 3	早久岡美和 2
日賀 紀子 1	重敏 雅司 3	山本 嗣夫 3	西中 純一 1	向井 重明 6	早久岡美和 2	平野 昌美 1
山紙 朋子 3	杉山 隆一 1	植田由紀子 1	野上 雅博 1.1	S54	秋山 恭子 1	S61
和気 晴信 6	瀬戸山久木 3	S46	鎌谷佐智子 1	赤品 真一 2	今井田敏立 1	黒山 泰吾 3
S41	高尾 長 2	小笠原順子 1	馬場 雅夫 2	秋山 恭子 1	大森 哲男 1	園本 直安 3
浅原美津江 1	立石 紀文 2	梶井 信男 1	林田 一成 2	今井田敏立 1	木南 春樹 1	矢野美佐子 3
伊賀 宏文 3	時信 匡宏 3	角屋 純子 1	福原 一成 4	大森 哲男 1	龍 信子 1	小島 恵 2
伊澤 孝二 1	馬場 清子 5	清水 富江 10	藤本 敏弘 3	木南 春樹 1	竹田 浩之 2	S62
石井 史子 5	藤井 陽一 1	菅原 神代 5	橋本 敏弘 3	龍 信子 1	時岡裕美子 1	南郷 正明 5
内山 一美 3	松嶋 孝剛 3	西岡加代子 3	橋本 敏弘 3	竹田 浩之 2	南郷 正明 5	丸尾美代子 2
大田原晴久 2	松原 潤子 3	馬場 敏二 1	橋本 敏弘 3	時岡裕美子 1	丸尾美代子 2	S55
羽田徳太郎 5	水江 公二 6	藤澤 静江 2	橋本 敏弘 3	南郷 正明 5	丸尾美代子 2	今村 恵 5
岡本 幸子 2	和田 敬子 3	藤原 明文 2	橋本 敏弘 3	丸尾美代子 2	今村 恵 5	岡本 栄二 1
尾崎カタル 1	S44	武藤 幹夫 3	西野 保久 4	S55	岡本 栄二 1	藤田 哲和 3
小野田正広 3	井上 純子 1	宗久 宏 6	平井扶美子 1	今村 恵 5	藤田 哲和 3	S56
神本 富子 6	今石 美幸 4	安川 律子 3	S51	岡本 栄二 1	藤田 哲和 3	大峠 一吉 5
河相 憲良 3	内田 謙 4	S47	荒島 喜彦 1	藤田 哲和 3	藤田 哲和 3	小川 睦美 1
澤田 勇 3	岡野 俊子 3	家野 充枝 1	石原 高志 3	S56	藤田 哲和 3	河原 幸一 2
高橋 隆一 11	尾関 敏広 3	内田 太 3	片岡 啓吾 3	大峠 一吉 5	藤田 哲和 3	小川 睦美 1
橋 郁夫 1	河本 和子 2	大田原耕一 5	岸本雄一郎 1	小川 睦美 1	藤田 哲和 3	河原 幸一 2
徳永 澄二 10	園友 勝美 1	岡崎 武夫 1	坂元 進子 2	河原 幸一 2	藤田 哲和 3	堀見えい子 2
中島 智子 3	鈴木三重子 1	片山 繁 3	坪井 恭紀 6	堀見えい子 2	藤田 哲和 3	從野ひろみ 1
中司 英雄 2	角南 守正 3	高取 隆昌 1	新田 正純 11	從野ひろみ 1	藤田 哲和 3	平 晴美 1
西本 勇 3	竹中 眞三 2	原 朗 1	馬場由紀子 5	平 晴美 1	藤田 哲和 3	林 徹造 3
島中 俊明 5	橋 広美 1	藤原 暢人 1	樋口 一平 1	S57	藤田 哲和 3	青山 幸夫 1
久次 準二 2	中川 康三 2	船井 悦子 1	松田 剛 2	青山 幸夫 1	藤田 哲和 3	赤塚 直志 1
藤原 弘子 1	花沢 芳文 3	S48	丸山 博文 3	赤塚 直志 1	藤田 哲和 3	我澤 由子 1
藤原 義昌 3	馬場 象三 6	明石 考生 3	萬代 美二 1	我澤 由子 1	藤田 哲和 3	我澤 古弘 1
水井 紀孝 1	藤原みえ子 6	赤塚 幸子 1	万代 茂歌 1	我澤 古弘 1	藤田 哲和 3	岸本 美加 2
三原 千幸 1	藤田 恵一 1	石井 宏昌 1	山田 直樹 1	岸本 美加 2	藤田 哲和 3	黒澤 朋子 1
矢部 賢次 1	吉田 順治 6	小坂 仁志 3	S52	黒澤 朋子 1	藤田 哲和 3	恒次 都子 1
山本日出男 10	若林 幸 2	巖行 一郎 11	熱田 龍二 4	恒次 都子 1	藤田 哲和 3	H4
山本 真澄 10	S45	玉口 隆夫 1	若水 明彦 1	H4	藤田 哲和 3	小林 弘典 1
山本 泰正 1	岡本知加子 2	徳永 旭生 2	伊藤 整 1	H5	藤田 哲和 3	田中 富子 3
S42	橋本 純子 1	永井 行雄 5	太田 啓輔 1	草加 清二 11	藤田 哲和 3	田中 芳雄 1
有宗 敦子 1				田中 佳代 1	藤田 哲和 3	能勢 寛昭 7
					藤田 哲和 3	森田 電次 2
					藤田 哲和 3	H5
					藤田 哲和 3	草加 清二 11
					藤田 哲和 3	田中 佳代 1

●「お詫びと訂正のお知らせ」

2021.9.1発行の会報第27号11頁「年会費・任意寄付・創学350年特別寄付」欄でお名前が間違っていました。お詫びして訂正いたします。

誤) H1 八部 緑 きま 正) H1 八部 緑 きま

令和3年度同窓会総会

令和3年度同窓会総会・懇親会が、現旧職員・卒業生計51名参加のもと開催されました。

コロナ禍で開催が危ぶまれましたが予定通りに開催することができました。今年度は昭和54年3月の卒業生12名に当番幹事を務めていただきました。ご協力ありがとうございました。

懇親会では各テーブルから懐かしい話や近況報

告をいただき、和気閑谷高校の未来に思いを馳せました。

最後に感染予防のためマスクをしたまま閑谷中学・和気高女・和気閑谷高校の校歌を歌い、母校の発展を祈りました。

次回幹事である昭和55年卒業生へ引き継ぎ、またの再会を約束して閉会となりました。



令和3年10月31日(日) ビュアリティ まきび

★同窓会役員一覧

会長(1)		副会長(3)		監事(2)	
内山 登 (S49普)		延藤 安茂 (S48普) 横林 光可 (S49普) 徳永 夕子 (H4普)		和田 敬子 (S43普) 吉房 順治 (S44普)	
理事(11)			校内理事(6)		
高橋 隆一 (S41普)	藤原 秀彦 (S42普)	藤岡 隆幸 (校長)	久常 宏栄 (教頭)		
古川 美保 (S42普)	國友 道一 (S43普)	三宅 章仁 (事務長)	和氣 徹 (S55普)		
松嶋 孝則 (S43商)	守井 秀龍 (S44普)	榎宮 美紀 (S63商)			
清水 富江 (S46普)	岡本 幸人 (S47商)	(事務局)			
内田 太 (S47商)	森 定宏 (S52普)	赤倉 真一 (S54普)			
萩原 潤彦 (S57商)					
会計担当(1)		藤原 義昌 (S41商)			

編集後記

夏も去りさわやかな初秋の季節がやってきました。とはいえ、まだまだ暑さの残る日々が続いています。会員の皆様におかれましてはいかがお過ごしでしょうか。

さて、9月は学校行事として植樹祭文化の部、体育の部と続き、16日からは就職希望者の選考試験もスタートします。生徒諸君には進路実現に向けて全力で頑張ってもらいたいと思います。

ところで全国募集が始まり数年が経過しました。令和4年4月からは記念会館三階に男子生徒8名が収容できる金庫が完成しました。今年は県外から入学した1年生2名が入寮しています。

創学350年記念関連で出来上がったものです。各種寄付など大変お世話になりました。今後とも同窓会へのご理解とご協力をよろしくお願い致します。

(赤倉 記)